

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】令和2年5月7日(2020.5.7)

【公開番号】特開2018-202511(P2018-202511A)

【公開日】平成30年12月27日(2018.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2018-050

【出願番号】特願2017-108050(P2017-108050)

【国際特許分類】

B 2 5 F 5/00 (2006.01)

B 2 5 F 5/02 (2006.01)

B 2 4 B 23/02 (2006.01)

B 2 4 B 23/00 (2006.01)

【F I】

B 2 5 F 5/00 H

B 2 5 F 5/02

B 2 4 B 23/02

B 2 4 B 23/00 C

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月27日(2020.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回転軸を有するモータと、

前記モータを収容するハウジングと、

前記ハウジングに設けられ、前記回転軸方向に伸びて作業者が把持可能な把持部と、

前記ハウジングに設けられ、前記把持部と連結し、前記把持部よりも大径な拡径部と、

前記拡径部に設けられ、前記回転軸方向及び前記回転軸方向と直交する方向の双方と交差する方向に伸びて、前記モータへ電力を供給するバッテリを装着可能なバッテリ装着部と、

前記モータを制御する制御部と、を有し、

前記制御部は前記拡径部に収容され、

前記制御部と前記バッテリ装着部との間には、作業者が操作可能であり、前記モータの回転速度を調整可能な速度調節機構が収容されることを特徴とする電動工具。

【請求項2】

回転軸を有するモータと、

前記モータを収容するハウジングと、

前記ハウジングに設けられ、前記回転軸方向に伸びて作業者が把持可能な把持部と、

前記ハウジングに設けられ、前記把持部と連結し、前記把持部よりも大径な拡径部と、

前記拡径部に設けられ、前記回転軸方向と交差する方向に伸びて、前記モータへ電力を供給するバッテリを装着可能なバッテリ装着部と、

前記モータを制御する制御部と、を有し、

前記制御部は、前記拡径部において、前記バッテリ装着部の延在方向に沿うようにして収容され、

前記制御部と前記バッテリ装着部との間には、作業者が操作可能であり、前記モータの回転速度を調整可能な速度調節機構が収容されることを特徴とする電動工具。

【請求項3】

回転軸を有するモータと、

前記モータを収容するハウジングと、

前記モータによって回転するスピンドルと、

前記ハウジングに設けられ、前記回転軸方向に伸びて作業者が把持可能な把持部と、

前記ハウジングに設けられ、前記把持部と連結し、前記把持部よりも大径な拡径部と、

前記拡径部に設けられ、前記回転軸方向と交差する方向に伸びて、前記モータへ電力を供給するバッテリを装着可能なバッテリ装着部と、

前記モータを制御する制御部と、を有し、

前記ハウジングは、前記スピンドルを保持するギヤケースを有し、

前記スピンドルは前記ギヤケースから所定方向に突出し、

前記制御部は前記拡径部に収容され、

前記制御部と前記バッテリ装着部との間には、作業者が操作可能であり、前記モータの回転速度を調整可能な速度調節機構が収容され、

前記速度調整機構は、前記ハウジングの前記所定方向側で操作可能であることを特徴とする電動工具。

【請求項4】

回転軸を有するモータと、

前記モータを収容するハウジングと、

前記ハウジングに設けられ、前記回転軸方向に伸びて作業者が把持可能な把持部と、

前記ハウジングに設けられ、前記把持部と連結し、前記把持部よりも大径な拡径部と、

前記拡径部に設けられ、前記回転軸方向と交差する方向に伸びて、前記モータへ電力を供給するバッテリを装着可能なバッテリ装着部と、

前記モータを制御する制御部と、を有し、

前記制御部は、前記拡径部において、一端が前記バッテリ装着部に近接するように、かつ他端が前記バッテリ装着部から離間するように収容され、

前記制御部の前記他端と前記バッテリ装着部との間の空間に、作業者が操作可能であり、前記モータの回転速度を調整可能な速度調節機構が収容されることを特徴とする電動工具。

【請求項5】

回転軸を有するモータと、

前記モータを収容するハウジングと、

前記ハウジングに設けられ、前記回転軸方向に伸びて作業者が把持可能な把持部と、

前記ハウジングに設けられ、前記把持部と連結し、前記把持部よりも大径な拡径部と、

前記拡径部に設けられ、前記回転軸方向と交差する方向に伸びて、前記モータへ電力を供給するバッテリを装着可能なバッテリ装着部と、

前記モータを制御する制御部と、を有し、

前記制御部は、前記回転軸と直交する方向に延在するようにして前記拡径部に収容され、

前記制御部と前記バッテリ装着部との間には、作業者が操作可能であり、前記モータの回転速度を調整可能な速度調節機構が収容されることを特徴とする電動工具。